

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 1・2・3・4

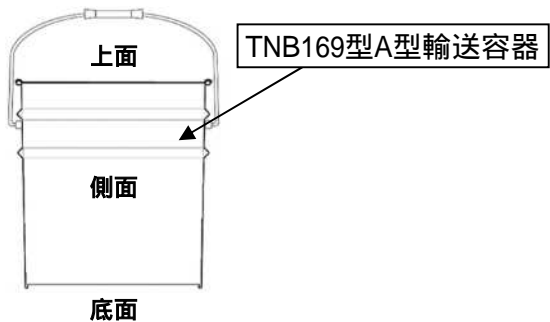
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成29年10月3日 13:35 ~ 14:25	測定器	[線量当量率] F1-SC-112, F1-ICW-136 [表面汚染密度] F1- -003 (換算定数( ): $1.64 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ·cpm)) 換算定数( ): $1.52 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ·cpm))

線量当量率( ) BG: 0.25  $\mu$ Sv/h

表面汚染密度( 、 )

表面汚染計数率BG( ): 0 cpm 検出限界値( ): 0.15 Bq/cm<sup>2</sup>  
( ): 24 cpm ( ): 0.39 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 輸送物



		線量当量率( ) [μ Sv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ( ) 内GROSS値		
		表面	表面から1m	( )	( )	
1-1	核燃料輸送物1 (原科研) 液体試料(滞留水)	上面	4.1	0.50	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 29 cpm)
1-2		側面	9.7	0.34	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 19 cpm)
1-3		底面	4.6	0.40	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 16 cpm)
2-1	核燃料輸送物2 (原科研) 液体試料(滞留水)	上面	12	0.80	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 18 cpm)
2-2		側面	40	1.0	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 22 cpm)
2-3		底面	20	1.0	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 15 cpm)
3-1	核燃料輸送物3 (原科研) 液体試料(処理水)	上面	0.25	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 11 cpm)
3-2		側面	0.25	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 15 cpm)
3-3		底面	0.25	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 20 cpm)
4-1	核燃料輸送物4 (原科研) 液体試料(処理水)	上面	0.25	0.30	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 19 cpm)
4-2		側面	0.25	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 14 cpm)
4-3		底面	0.25	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 21 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率( ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること  
: 輸送物表面から1mにおいて100  $\mu$ Sv/h以下であること  
表面汚染密度( ): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
( ): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

# 放射線サーベイ記録

A型輸送物 5・6・7

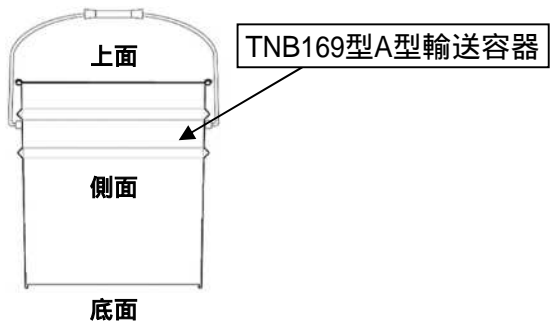
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成29年10月3日 13:35 ~ 14:25	測定器	【線量当量率】 F1-SC-112, F1-ICW-136 【表面汚染密度】 F1- -003 (換算定数( ): $1.64 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm)) (換算定数( ): $1.52 \times 10^{-2}$ Bq/(cm <sup>2</sup> ・cpm))

線量当量率( ) BG: 0.25  $\mu$ Sv/h

表面汚染密度( 、 )

表面汚染計数率BG( ): 0 cpm 検出限界値( ): 0.15 Bq/cm<sup>2</sup>  
( ): 24 cpm ( ): 0.39 Bq/cm<sup>2</sup>

## 1. 輸送物



		線量当量率( ) [μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ( ) 内GROSS値		
		表面	表面から1m	( )	( )	
5-1	核燃料輸送物5 (原科研) 液体試料(処理水)	上面	0.25	0.30	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 22 cpm)
5-2		側面	0.20	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 15 cpm)
5-3		底面	0.25	0.25	LTD : ( 1 cpm)	LTD : ( 28 cpm)
6-1	核燃料輸送物6 (原科研) 固体試料(土壌)	上面	0.30	0.30	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 18 cpm)
6-2		側面	0.40	0.20	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 22 cpm)
6-3		底面	0.35	0.25	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 22 cpm)
7-1	核燃料輸送物7 (核サ研) 固体試料(吸着材)	上面	0.25	0.30	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 21 cpm)
7-2		側面	0.25	0.20	LTD : ( 1 cpm)	LTD : ( 17 cpm)
7-3		底面	0.25	0.20	LTD : ( 0 cpm)	LTD : ( 16 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

### 【基準】

線量当量率( ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること  
: 輸送物表面から1mにおいて100  $\mu$ Sv/h以下であること  
表面汚染密度( ): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
( ): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

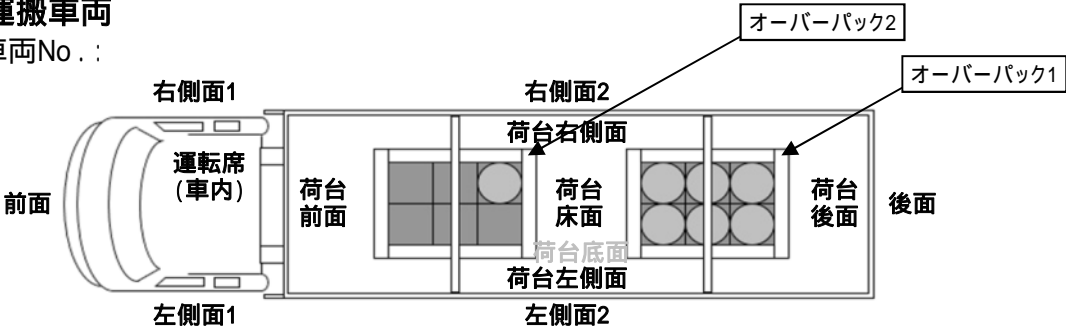
# 放射線サーベイ記録

運搬車両  
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋脇	測定者	
測定日時	平成29年10月4日 9:10 ~ 10:55	測定器	【線量当量率】 F1-SC-163, F1-ICW-139 【表面汚染密度】 F1-GMAD-207 (直接法換算定数: $6.50 \times 10^{-3}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) スミア法換算定数: $1.27 \times 10^{-2}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) J-GMAD-406 (直接法換算定数: $6.79 \times 10^{-3}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ ) スミア法換算定数: $1.33 \times 10^{-2}$ Bq/( $\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$ )

線量当量率( ) BG: 0.50  $\mu\text{Sv/h}$   
表面汚染密度  
表面汚染計数率BG( ): 300 cpm  
直接法検出限界値( ): 0.80 Bq/ $\text{cm}^2$  スミア法検出限界値( ): 1.6 Bq/ $\text{cm}^2$

## 1. 運搬車両 車両No.:



	線量当量率( ) [ $\mu\text{Sv/h}$ ]		表面汚染密度[Bq/ $\text{cm}^2$ ] ( ) 内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	( )
オーバーバック1内面			(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
オーバーバック2内面			(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
オーバーバック1外面	9.0	1.1	直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
オーバーバック2外面	0.60	0.60	(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
前面	0.45	0.40	(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
右側面1			(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
右側面2	0.90	0.45	直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
後面	0.80	0.55	直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)
左側面1			(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
左側面2	1.5	0.70	直接法(スミア法)	LTD ( 170 cpm)
荷台底面	4.5		直接法(スミア法)	LTD ( 160 cpm)
運転席(車内)	0.30		(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台前面			(直接法)スミア法	LTD ( 300 cpm)
荷台右側面			直接法(スミア法)	LTD ( 170 cpm)
荷台後面			直接法(スミア法)	LTD ( 170 cpm)
荷台左側面			直接法(スミア法)	LTD ( 200 cpm)
荷台床面			直接法(スミア法)	LTD ( 170 cpm)
荷台シート外面			直接法(スミア法)	LTD ( 150 cpm)
荷台シート内面			直接法(スミア法)	LTD ( 180 cpm)

(注) オーバーバック内面は輸送物積載前に測定を実施

【基準】  
線量当量率( )  
: オーバーバック・運搬車両表面において  
2mSv/h以下であること  
: オーバーバック・運搬車両表面から1mに  
おいて100  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること  
: 運転席において20  $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること  
表面汚染密度( )  
: オーバーバック・運搬車両表面において  
4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

## 2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度( ) [Bq/ $\text{cm}^2$ ] ( ) 内GROSS値	(測定方法: 直接法)
全身	LTD ( 200 cpm)	【基準】
足裏(靴底)	LTD ( 200 cpm)	

表面汚染密度( ): 4Bq/ $\text{cm}^2$ 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)